

宮城県感染症発生動向調査情報

平成31年1月31日発行

－ 2019.1.21～ 2019.1.27 － 第4週 －

1. 集計

上段は患者発生数, 下段は定点当たり

疾 病	保 健 所							仙 台 市 患者数	宮 城 県 (含 む 仙 台 市)					
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼		患者数	累計	第1週	第2週	第3週	第4週
水痘	1 0.20	3 0.30	5 1.00			5 1.00		21 0.78	35 0.59	174	○	◎	レ	○
流行性耳下腺炎		2 0.20			1 0.33			1 0.04	4 0.07	10				
感染性胃腸炎	25 5.00	49 4.90	10 2.00	13 6.50	13 4.33	40 8.00	5 2.50	159 5.89	314 5.32	1,031	◎	◎	◎	◎
手足口病								2 0.07	2 0.03	33	レ			
伝染性紅斑	28 5.60	74 7.40	10 2.00			15 3.00	17 8.50	95 3.52	239 4.05	970	◎	◎	◎	◎
突発性発しん		2 0.20		1 0.50	3 1.00	2 0.40		8 0.30	16 0.27	73		○	レ	
ヘルパンギーナ		1 0.10							1 0.02	1				
インフルエンザ	860 107.50	788 52.53	442 55.25	131 43.67	185 37.00	771 96.38	205 51.25	3,250 73.86	6,632 69.81	14,460	◎	◎	◎	◎
咽頭結膜熱	2 0.40	2 0.20	1 0.20	1 0.50		1 0.20		6 0.22	13 0.22	54	レ			
流行性角結膜炎	1 1.00	3 1.00				1 1.00			5 0.42	14				
急性出血性結膜炎									0 0.00	1				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	38 7.60	34 3.40	12 2.40	5 2.50	2 0.67	76 15.20		46 1.70	213 3.61	657	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)									0 0.00	0				
無菌性髄膜炎									0 0.00	0				
マイコプラズマ肺炎				7 7.00			3 3.00		10 0.83	23				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	0				
RSウイルス感染症	4 0.80	6 0.60	1 0.20	3 1.50				18 0.67	32 0.54	111	レ	○	○	○
感染性胃腸炎(ロタウイルス)									0 0.00	0				
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)		5	2	1				1					
	川崎病								2					
	不明発しん症								3					

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意
○: 発生または流行について、今後の情報に留意
レ: 発生が少なくなっている傾向

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 107例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(患者(確定例))

石巻管内 男性1名
登米管内 男性1名
仙台管内 男性2名
結核(無症状病原体保有者)
石巻管内 女性1名
仙台管内 男性1名

3類感染症: 報告なし

4類感染症: 報告なし

5類感染症: アメーバ赤痢

仙台管内 男性2名
ウイルス性肝炎
仙台管内 男性1名(B型)
女性1名(C型)
急性脳炎
石巻管内 女性1名
侵袭性肺炎球菌感染症
石巻管内 男性1名
仙台管内 男性1名、女性1名
梅毒
仙台管内 男性1名、女性1名
百日咳
仙台管内 男児1名(第3週)※
男性2名、男児1名※
※男児は6歳未満

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

[伝染性紅斑]
仙南、塩釜、大崎、石巻、気仙沼、仙台管内で警報レベルを継続中です。
[インフルエンザ]
仙南、大崎、登米、石巻、気仙沼、仙台管内で警報レベルを継続中です。
塩釜、栗原管内で警報レベルを超えました。
[A群溶血性レンサ球菌咽頭炎]
仙南、石巻管内で警報レベルを継続中です。
[水痘]
大崎、石巻管内で注意報レベルを超えました。

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

インフルエンザ患者より
塩釜管内 第3週採取分 インフルエンザウイルスAH3 1件
インフルエンザウイルスAH1pdm09 1件
石巻管内 第3週採取分 インフルエンザウイルスAH3 2件
気仙沼管内 第3週、第4週採取分 インフルエンザウイルスAH3 2件
第3週採取分 インフルエンザウイルスAH1pdm09 1件
感染性胃腸炎患者より
塩釜管内 第3週採取分 ノロウイルスGⅡ群 2件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確 定 報 告		
	第1週採取分 (12.31～1.6)	中 間 報 告 第2週採取分 (1.7～1.13)	第3週採取分 (1.14～1.20)
インフルエンザウイルスA(H1)pdm09	1件	8件	5件
インフルエンザウイルスA(H3)★	0件	4件	14件
RSウイルス	0件	1件	1件
アデノウイルス	0件	2件	0件

★インフルエンザウイルスA(H3)は、血球凝集性が非常に低く、型同定が難しい状況です。そのためA(H3)は、第2週検体より、免疫学的にA型が確認され、かつ血球凝集が陰性の検体を暫定的にA(H3)と報告しています。

4. 今週のコメント

【インフルエンザ】

県内定点からの患者報告数は8週連続で増加し、過去10年で最も多くなっています。今週、県内全ての管内で定点医療機関あたりの患者報告数が警報発令基準の30人を超えました。今後さらに流行が拡大する可能性がありますので、帰宅時の手洗いの徹底、マスクの着用、加湿器の使用など引き続き感染予防に努めましょう。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans//kansan-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

